



『おばあちゃんちが大変だ！』  
～あーすくんとの約束～

【1】

【2】



こう  
..

「ぼくの名前は『こう』  
熊本に住むおばあちゃんが  
つけてくれたんだ。  
優しいおばあちゃんが大好き。  
早くまた熊本のおばあちゃんの  
家に行きたいなー」

プルルルル。プルルルル。

【3】



「あ、もしもしー。」

おばあちゃんー。ぼくね、小学校でね…

「おばあちゃんー。じゅんねー。」

話は、また今度聞いたあげるからー。  
早くお父さんに代わってちょうだいー。」

おばあちゃんー。」

お父さん



「え！ なんだつて！

近くの川があふれて、

家のすぐ前まで水が淹れている！？

2階に上がつて、

裏山から一番遠い部屋にいて。

それから、それからおとしは…」

卷之二

大丈夫かなあ……？」



「う..

「お父さんの話だと、  
消防団の人があばあちゃんを避難所に  
連れて行ってくれたそうだけど」

「うくんは、ベッドに入りました。

「あばあちゃん、大丈夫かな..」

おばあちゃんもちゃんと  
お布団で眠れてるかな..:  
むにやむにや、ふわあ~」

「うくんは、夢の中へ。  
あると、

あーす..

「うーん、うーん、暑いよー」

【6】



あーす  
..

「う..  
わー!誰!

「トトロさん、トトロさん、こんばんは」  
「こんばんは。ぼくはあーす。

君が住んでいる地球だよ

(7)



卷之二

「うわ！すごい熱！」

あーすくん、どうしたの？  
病気になっちゃったの？」

あ  
す  
..

「地球温暖化って知ってる?」  
(※見ていろる子どもたちにも聞いてみる)



トト：

「地球の温度がどんどん上がっちゃう」とだけね。

「の間、お父さんにお教へてもりった」

あーす：

今はね、トトくんのおばあちゃんが子どもだった頃よりも、もう

うーんとうーんと

夏が暑くなつてこるんだよ。

ほりつ、ものすゞく暑いから外遊びはダメー!」  
「言われた。

トト：

熱中症になつちゃうかも

しれないんでしょ」

あーす：

「ぼくの熱が上がる、  
暑い日が増えちゃうんだよ。

それにな…」

[9]

あ  
ー  
す  
..

「一度にたべやこの  
雨が降りやつになつたのも、  
ぼくが暑くなつたからなんだよ」

「それにね。」

とても強くて大きな台風が  
やってくるようになったのも、

ぼくが暑くなつて

海水の温度（海の水の温度）  
上がつちやつたからなんだ

「あとね…ぼくが暑くなつたせいで、

「北極の海に浮かんでいる氷が溶けて、  
しぐくまくんはざわざのアザラシに  
ありつけなくなっちゃったし、  
南極の氷もたくさんたくさん溶けて、  
ペンギンちゃんを困らせてるんだ」

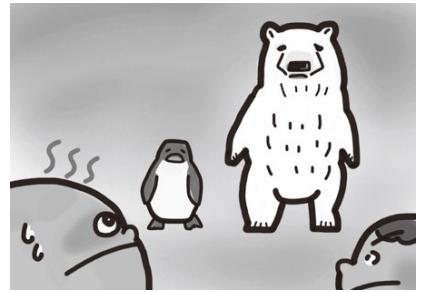




「えっ、おばあちゃんちが  
水浸しになつたのも、  
あーすくんの熱のせいなの?  
それは困るよ!」

じゅくま：「えっ、おばあちゃんちが  
水浸しになつたのも、  
あーすくんの熱のせいなの?  
それは困るよ!」

悪じのせあーすくんなの?..」  
「わざはちがうよ、じゅくま。  
あーすくんが悪じんじゃないー。」



ペんぎん ..

「あーすくんのお熱の原因は、  
じゆくまくんとペンギンちやんでした。」

現れたのは、  
あーすくんの友達の



「えーーーーー。ぜつ、ぼくのせいーーー。  
おばあちゃんたちが水浸しへなったのも、  
ぼくのせいなのーーー？」

「ぼく、何か悪いことしたーーー？  
」「トリック、地球温暖化が  
どうして起つのか知つてゐるかーーー？」

「うひこ。じょんね。  
よくわからぬじよ。  
「教えてあるじよ。

「地球温暖化はね・・・・・」



しのぐま ..

「こ ..

「二酸化炭素が原因なんだ」  
「二酸化炭素?」

「二酸化炭素ってなんなの?」

ペんざん ..

電気を作つたり、ガス、ガソリンを

燃やすときに出てくるんだよ

「ふーん。だつたらやつぱり

ぼくには関係ないんじやない?

ぼくは電気を作つてもないし、  
ガスやガソリンも燃やしてないよ

「それだけじゃないんだよ。

「こぐみの身近な生活にも

二酸化炭素が出る原因があるんだよ」



「トロハくんが見てないのに」

「テレビをつかつぱなしにしたり  
「モロモロ…」

「トロハくんが歯を磨くとやけに  
水を出しつぱなしにしたり」

「モロモロ…」

「トロハくんを食べ残したり  
「モロモロ…」

「モロモロ…」

「モロモロ…」

「モロモロ…」

「モロモロ…」

「モロモロ…」



【15】

「うう..

「あ、田舎まつの姉。  
やつ起きやなぐつねや」

「あーす..

「バイバイ、うるさい  
約束するよ、あーすくんの熱を  
下げるようにがんばる」

「あーす..

「約束するよ、見てないトレーディを  
つかはせなしにしない、

歯を磨くとねに

水を出しつかせなしにしない、  
ご飯も残さず食べる」

「あーす..

「ありがとう、うるさい、約束だよ、  
ぼくたちを守ってね。

約束だよ、うるさい、うるさい、

うるさい、うるさい…」

お母さん：

「うるさい、うるさい、起きたやつー



「うひー今日は今日も元気に  
学校へむかいます。」

「あーあくび、約束あるよ。  
いつぱい色んな」とを学んで、  
みんなが安心して暮らせる  
明日を作のを」

おしまい